

人権啓発ビデオライブラリー

最近購入した人権啓発ビデオ一覧です。学習時の参考にしてください。
貸し出しについては、庄原市教育委員会生涯学習課 生涯学習係までお願いします。
ビデオの貸し出しは、基本的には庄原市在住の方、庄原市内にある自治振興区・自治会等の団体・企業や事業所を対象に貸し出しています。

題名	時間	内容	種類
知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病気を抱える人	21分	外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるといいます。この作品では、2人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生を取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。	DVD R2年度購入
なぜ、騙されるのか？ 高齢者を狙う悪質商法・詐欺に対処するには	23分	高齢者を狙った悪質商法・詐欺は巧妙化の一途をたどっており、自治体や警察などでも様々な対策を行っていますが、被害は一向に無くなりません。それにもかかわらず、「自分は騙されない」と考えている人は多く、内閣府の調べでは、高齢者になる程その傾向が強いというデータもあります。今作では、「自分は騙されない」と思っている主人公が、悪質業者の巧みな罠にかかっていく迫真のドラマを通して、自分だけで判断することの危険性を訴えるとともに、被害に遭わないための対処法と、周囲とのコミュニケーションの大切さを描きます。	DVD R2年度購入
「やさしく」の意味 -おばあちゃんは認知症だった-	33分	日本は2025年に65歳以上の約5人に1人が認知症患者になると言われています。認知症という言葉は知られていても、正しく理解されていない現状があります。本作は、福井県敦賀市で開催された「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」で最優秀作品に選ばれた当時小学4年生の作品を教育映画にしたものです。	DVD
君が、いるから	33分	近年、子供や若者が被害者や加害者になる悲痛な事件があとを絶ちません。虐待やいじめなどにより、人権を侵害され苦しんでいることに、私たちは気づかなければなりません。子供の頃に心に傷を負い、孤立し、困難を抱えている若者が、他者を信頼し、自立していく。家庭や学校、地域等の関わりについて考えます。	DVD
あした咲く	36分	「女性が輝く社会」の実現に向けて、平成27年8月の「女性活躍推進法」成立をはじめ、これまで様々な取り組みが進められてきました。性別に関わらず、その個性と能力を十分に発揮し、ともに輝ける共生社会を目指していかなければなりません。多様性尊重社会。その実現を目指すきっかけとなる人権啓発ドラマです。平成30年度購入。	DVD
コール&レスポンス -ハラスメント-	24分	ハラスメントを防ぐことは人権尊重の上で重要な課題です。ハラスメントを防ぐためには、十分なコミュニケーションをとると同時に、相手の心を十分に推し量り、思いを聞いてみることや、ハラスメントを受けていると感じたら、たとえ小さくとも声を上げ、相手に伝えることも大切です。コミュニケーションの重要性を考えます。平成30年度購入。	DVD

題名	時間	内容	種類
アニメ「めぐみ」 アニメーション	25分	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー・アニメです。国内外の拉致問題啓発、理解促進を図るために制作されました。	DVD 企画・制作 内閣官房拉致問題対策
風の匂い	35分	平成28年度4月、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行され、「不当な差別扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」が求められています。この作品は、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材です。平成29年度購入。	DVD
わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリトココロ～	34分	この作品は、「インターネットによる人権侵害」「高齢者の人権」「外国人の人権」をテーマに、それぞれの課題を実例や取材をもとにまとめ、専門家による解説も収録されています。それぞれの身近なテーマについて改めて考えてみてください。平成29年度購入。	DVD
わたしたちが伝えたい、大切なこと —アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品— アニメーション	31分	この作品は「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されています。日常の生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きの過程を描いています。入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して「人権って何だろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。平成28年度法務省教材。	DVD
外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33分	この作品は、外国人に関する人権問題をドラマや開設で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるのかを考える内容です。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているかを学びます。平成28年度法務省教材。	DVD
インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	30分	インターネット利用者は年々増加し、私たちの生活を豊かにすると共に欠かすことのできないものとなっています。一方で、人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットにした犯罪が大きな社会問題となっています。インターネットの危険性や安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめています。平成28年度法務省教材。	DVD
ここから歩き始める	34分	この作品は「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材です。平成28年度購入。	DVD
防ごう高齢者虐待 日常の介護から考える	28分	高齢化の進む現代社会において、親や年老いた夫・妻の介護は、多くの人にとって避けて通れない問題となっています。弱い立場の高齢者を心ならずも虐待してしまうことは、誰にでも起こり得ます。働きながら認知症の親の介護をする2つの事例を、老老介護の問題も含めてドラマを描き、どのような場面で虐待をしそうになるかを示すことで、虐待を未然に防ぐにはどうすればよいかを考えていきます。平成28年度購入。	DVD

題名	時間	内容	種類
カラフル	31分	「人権問題」というと、難解で、政治や法律や一部の組織に関わる人だけに関係があるものだと思われがちです。しかし、「人権」の問題は、「人間」の問題。私たち1人ひとりが生きていく日々の中に存在します。このビデオでは、両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。平成27年度購入。	DVD
imagination (イマジネーション)	34分	いじめを受けている人 いじめをしている人 部落差別を受けている人 差別をしている人 発達障害のある人 発達障害のことを誤解している人 そして、それらの問題は「自分とは関係ない」と思っている人…あなたは、どうですか？ まず「想像」すること、相手のことを知ること、想うこと。 あなたはimaginationできていますか？平成27年度購入。	DVD
こんにちは <small>キムテ、グ</small> 金泰九さん	25分	今、ハンセン病問題は大きな課題に直面しています。広島県福山市にある盈進中学高等学校ヒューマンライツ部では、らい予防法が廃止された翌年から長島愛生園を訪問、入所者の苦しみや悲しみの人生から「生きる意味」や「生き抜いた証」を聞き取る体験学習を続けています。そうした活動の中で後藤泉稀さんの作文が、第33回全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞しました。この作品は、作文の内容を映像化することで、人権侵害の歴史を二度と繰り返さないように強く訴えかけていくものです。平成27年度購入。	DVD
<small>コスモス</small> 秋桜の咲く日	34分	人はそれぞれ違うものなのに、違うというだけでその人を排除してしまう傾向が人間にはあります。この作品は、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障害をとりあげています。発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える作品です。26年度購入。	DVD
ヒーロー	34分	近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題となっています。地域社会と縁を持たなかった主人公が、あるきっかけから地域と関わるようになり、今まで意識しなかった近所の高齢者や家族と出会っていきます。そうした体験の中で、自分の家族との絆も深めていきます。「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいくことの大切さを理解する作品です。26年度購入	DVD
ほんとの空	36分	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これら多くの人権問題に共通する根っこの部分は、私たちの誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」です。誰もが他者の排除や差別がよくないことは理解しています。その一方で、私たちは自分や身近な人に関わる出来事には敏感に反応するけれど、それ以外のことには他人事のように感じたりします。また、私たちは、自分や家族の生活を守るために、あるいは誤解や偏見に気づかず、他者を排除したり、傷つけたりしがちです。誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うこと。すべての人権問題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげてもらえる作品です。25年度購入。	DVD

題名	時間	内容	種類
児童虐待と子どもの人権	23分	近年、子どもに対する人権侵害が増加しています。特に、児童虐待件数はここ数年増加の一途をたどっており、虐待を受けた子どもが死亡する悲惨な事件も後を絶たず、大きな社会問題になっています。 この作品は、虐待を受けた経験のある子どもや、虐待を受けた子どもなどを保護している児童福祉施設など関係者取材し、虐待の現状とその背景を描くとともに、よりよい子育てのありかたを探り、子どもの人権を守るために私たちが何ができるかを考えます。 児童虐待とは、子どもが幸せに生き成長する権利を奪う行為であり、子どもの人権を否定するものです。子どもの成長する権利を守ることは、保護者をはじめ社会を担っている私たち全ての大人の責務であるということを伝えていきます。 25年度購入。	DVD
桃香の自由帳	36分	核家族化や都市化が進む中、人々の地域などへの意識が大きく変わり、互いにふれあい、支え合うことが少なくなっています。 そのため、同じ地域に暮らしていても、名前さえ知らなかったり相手のことを誤解して排除したりするなど、私たちは気づかないうちに「人とのつながり」を自ら断ってしまうことがあります。 この作品は、どの地域でも起こりうる出来事を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかけます。 24年度購入。	DVD
探梅(たんばい) アニメーション	40分	人権課題の多くは、人を排除する意識から生まれ、人が孤立することで深刻化していきます。 しかし、「困った時はお互い様」その気持ちが人を温かく結びつけ、助け合う社会へと導きます。 この作品は、人と人とのつながりや助け合いの根底となる人権尊重について考える作品です。 24年度購入。	DVD
人権のヒント (地域編)	25分	街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、さまざまな思いをいだいた人々が集まってくる。その交流のなかから、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容。 23年度購入。	DVD ビデオテープ
クリームパン	36分	登場人物の言動を通して、「いのち」を軽んじる風潮に流されていないか、日頃の自分自身の言動をふり返る。「いのちにきずな」に気づくとともに、互いの人権を尊重し合うことは、生きることの素晴らしさや生きる喜びにつながるということを認識する。「いのち」を大切にする生き方をするために、人と人とのつながり、家庭の果たす役割、家庭と地域社会の関わり方について、自分の問題を考える。 23年度購入。	DVD ビデオテープ
高暮ダムを語りつぐ「心の靴をぬいで」	21分	高暮ダムの歴史、ダム建設に伴い、強制連行された労働者の証言と絵でつづる記録。 高暮平和の集いの歴史がビデオに納められています。 24年度以前購入。	DVD
日常の人権 I	23分	日常生活に潜むさまざまな人権問題、特に女性・子ども・高齢者の人権を取り上げています。ドラマで人々のところにある偏見を映しています。そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを描いている。 22年度購入。	DVD

題名	時間	内容	種類
ホームタウン	54分	在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、本名を名乗り、看護婦として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解し合うことの必要性を学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとする。22年度購入。	DVD
親愛なる、あなたへ	37分	一人一人の「気づき」が、互いに支え合う力が低下した地域の「再生」につながる。無関心・無理解という冷たい壁を破って、温かい見守りと相互支援を進めることが「人権が尊重される安全・安心の街づくり」に繋がることを私たちに語りかける。21年度購入。	DVD ビデオテープ
夢のつづき アニメーション	42分	家族の中で疎外感を抱く高齢者、認知症を患う高齢者、その介護に疲れ果てた高齢者、そして、無気力な毎日を送る若者らが登場する。世代の異なる者とのふれあいや、高齢者を支援するサービスの活用などで、家族の絆を深め、生きがいを感じられる生活を送ることができるようになっていく様子を描いている。21年度購入。	DVD ビデオテープ
老いを生きる	35分	誰もが通らなければならない老いの問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対する優しさや思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につけることを狙いとした作品。20年度購入。	ビデオテープ
今日もよか天気たい	35分	視覚障害のある一人の女性”京子”を通して、周りの人が「人権」の大切さに気づいていくストーリー展開になっている。バスに乗り合わせた乗客は、京子の存在や京子のとる行動によって、自分の心の中にある偏見や差別に気づいていく。20年度購入。	ビデオテープ
夕映えのみち	38分	インターネット社会で、私たちは「どう生きるか」「人とどうかわるか」「社会とどうつながるか」を考え、「相手を思いやる」ことの大切さを見つめ直していく必要性を描いている。20年度購入。	ビデオテープ
橋のない川	139分	真の人間の豊かさとは何かを問いかけながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描いている。20年度以前購入。	ビデオテープ
人権の扉をひらく	25分	ジェンダーを中心とした思い込みの壁。差別と偏見の背景。パワハラと同調の弊害。思い込みや同調を乗り越えるために。登場人物に思いを重ね「自分だったらどうするだろう」と常に考えながら見ることを想定して作られたビデオ。ビデオを見ながら討議も出来ます。20年度以前購入。	ビデオテープ
もう一度あの浜辺へ アニメーション	38分	4人に1人が65歳以上という超高齢社会の到来を目前にした今、老老介護や高齢者に対する虐待が深刻な社会問題化してきている。高齢者が人間としての尊厳を奪われることなく、安心して心豊かに生活を送ることができる社会を築いていくにはどうすればいいかを考える。20年度以前購入。	ビデオテープ
盲導犬クイールの一生 アニメーション	25分	テレビドラマ化され、話題になった盲導犬クイールの一生をドキュメンタリータッチで描いている。人間と犬のかかわりを描いています。20年度以前購入。	ビデオテープ

題名	時間	内容	種類
陽だまりの家 アニメーション	42分	共に生きること、命の尊さ、高齢者の介護、男女共同社会の実現、世代間の交流をポイントにした作品。20年度以前購入。	ビデオテープ
シンフォニー こころの交響楽 アニメーション	43分	市民病院の小児科に入院中の小学生2人の話。父から贈られた大切なオルゴールを無くして悩む少年と、父から虐待を受ける少年の対比を描いている。20年度以前購入。	ビデオテープ
女性の人権を考える	25分	日ごろから抱いている「男らしさ」「女らしさ」の意識について考えると共に、DVやセクシャルハラスメントの被害者を取材して女性の人権問題について考える。20年度以前購入。	ビデオテープ